

ほうこん

題字・清水英夫

GALAC・3月号・付録
2017年3月6日発行(毎月1回6日発行)
昭和43年3月8日第三種郵便物許可
〒160-0022
東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F
NPO法人放送批評懇談会
TEL(03)5379-5521/FAX(03)5379-5510
ホームページ <http://www.houkon.jp/>
Eメール kondankai@houkon.jp
編集・藤田真文

3月17日開催セミナー 参加受付中!

1月理事会報告

2017年1月25日、1月理事会が開催された。

1. 委員会活動報告

◇出版事業委員会 中島事務局長

・3月号特集「生まれ変わる視聴率」。表紙は鈴木亮平さん。ザ・パトンは澤地久枝さん。

・4月号特集は「テレビの中の動物たち」。動物コンテンツの魅力や現状を幅広く紹介し、テレビへの問題提起などを取り扱う予定。表紙は真矢ミキさん。ザ・パトンは神戸金史さん。

◇選奨事業委員会

〈テレビ部門〉 出田委員長

・12月23日に月評会を開催。月間賞には、「地味にスゴイ!校閲ガール・河野悦子」(日本テレビ)、E TV特集「今よみがえるアイヌの言霊」100枚のレコードに込

められた思い」(NHK)、「SMA P×SMA P」(関西テレビ、フジテレビ)、火曜ドラマ「逃げるは恥だが役に立つ」(TBSテレビ)の4本を選んだ。

〈ラジオ部門〉 橋本委員長

・12月20日に定例会を開催。KB S京都「キョートリアル!」コンニチのチュートリアル」、毎日放送「おとなの駄菓子屋」の2本を聴取し、議論を交わした。

・1月24日に定例会を開催。NH KFM、ラジオ日経、文化放送の3本を聴取した。

・『GALAC』ギャラクシー賞ラジオ部門のページの改善点を議論していく。

〈CM部門〉 稗田委員長

・12月19日に定例会を開催し、約30本のCMについて話し合った。

ボス「昭和篇」、年末ジャンボ「ジャンボリオン・凱旋篇」、アマゾンプライム「馬とポニー」、プロビオヨーグルトLG21「イケメン戦隊21」が好評だった。

・1月16日に定例会を開催し、約30本のCMについて話し合った。

コニシ「裁ほう上手」「ソソ上げ対決篇」、住友生命「試験で1UP」、タウンワーク「雪国篇」、カッブヌードル「テラ幸子篇」、大和ハウス「ビジネスマッチング篇」、保険見直し本舗「絶滅危惧種篇」が好評だった。

〈報道活動部門〉 丹羽委員長

・2月13日に情報交換会を開催予定。

◇企画事業委員会 中島事務局長

・3月17日開催予定セミナーのプログラムが固まり、受講者受付がスタートした。

・今回のプログラムはオフレコが多いことから、取材受け入れは講師と調整中。

◇マイベストTV賞プロジェクト 滝野理事

・1月からインスタグラムを開設。アカウント名はプロジェクト委員

会で検討する。(後日「houkon.jp」に決定した。)

・茅原委員の紹介で学生6名が特別入会。

・「広報委員会」への名称変更は6月の総会をもって行うものとする。

2. その他

①退会

維持会員 モリモリ

正会員 岩崎信道さん、山本博史さん

②トランクルーム移転の件

現在使用していたトランクルームの事業撤退につき、新しい移転先を決定した。

次回の理事会

2月20日(月)

3月29日(水)

【出席】音好宏、橋本隆、藤田真文、藤久ミネ、丹羽美之、稗田政憲、出田幸彦、滝野俊一、茅原良平、五井千鶴子、小林毅、嶋田親一、中島好登

◆放懸 SNS 発信中◆



Instagram始めました！
アカウント名「houkon.jp」



Twitter好評発信中！
アカウント名
「マイベストTV君 (@mybesttv)」



フォローお願いします！

会議記録	
1月	
31日	マイベストTV賞プロジェクト
27日	(選奨) テレビ月評会
26日	(選奨) 出版編集委員会
25日	(選奨) ラジオ定例会
24日	理事会
16日	(選奨) CM定例会 企画事業委員会

新入正会員自己紹介

現場でバット振ってる、あの感じ。

鈴木武人

「広告のクリエイティブディレクター(CD)ってどんな仕事？」この質問にシンプルに答えるのって何年仕事してても難しい。仲間内で「CDとは何か？」なんて改まって議論したことも昔はよくありましたね。

チームの指揮を執る、という点では、例えば野球では「監督」に例えるのがわかりやすいかもしれない。

ただ僕は——。CDとしてのあるべき姿、あるいは自分に一番合った振る舞い方としては、野球で言えばむしろ「一番打者」を意識してきた。違いは、ベンチに「座っている」のではなく、常に「バットを持っている」こと。

今回のクライアント、ターゲット、市場環境からしてどうバットを振れば球は前へ飛ぶのか。まずは打席に立って「球筋」を見極める。後に続く「打者」がヒットを打てるような「生きた指針」をカラダで示すことが大切と思っていた。常にバットを振ってるあの感じで、CMの今日と明日に向き合って行きます。